

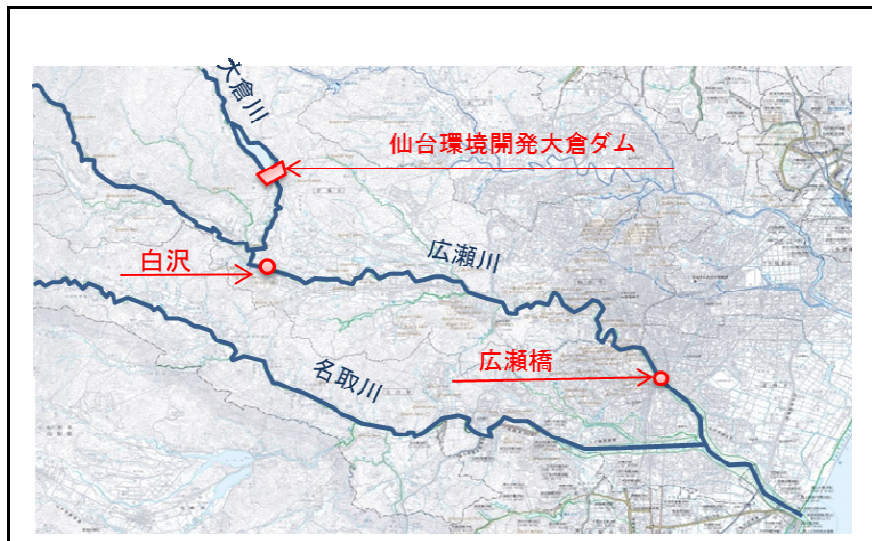
# 一級河川名取川水系 大倉川 大倉ダムの効果(令和8年6月21日)【速報】

宮城県

○大倉ダムでは前線の影響により、**流域平均の累計雨量が193mm、最大時間雨量では15mmを記録しました。**これによるダムへの最大流入量は、計画1,200m<sup>3</sup>/sに対し、**104.95m<sup>3</sup>/sを記録しました。**

○今回の洪水調節により**最大流入時の93.3%(97.93m<sup>3</sup>/s)を貯留し、**下流河川の水位上昇を軽減しております。

ダムの位置図

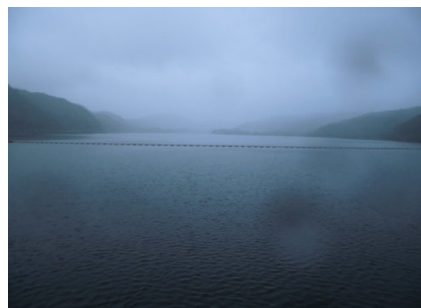


ダムの状況写真



貯水位 EL. 266.66m

(洪水前 6月18日 11時10分)



貯水位 EL. 268.24m

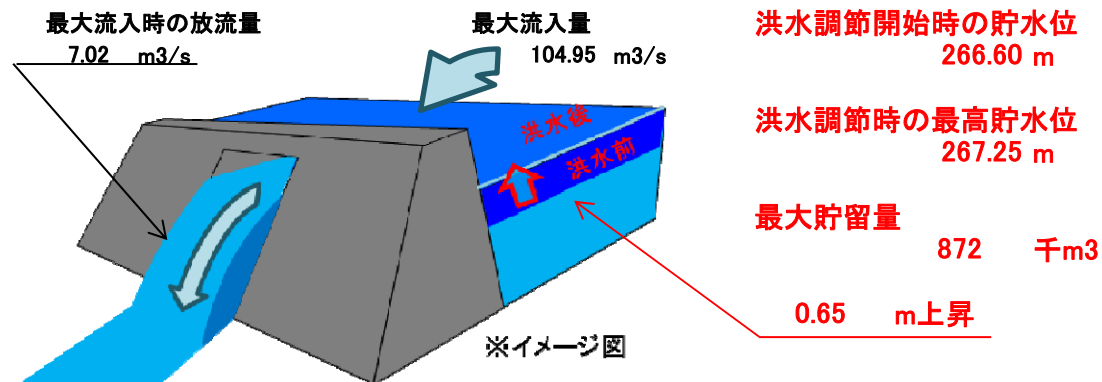
(洪水後 6月21日 18時10分)

## 大倉ダムの洪水調節実績

・洪水調節 開始	21日 9時 50分	終了	21日 12時 30分
・ダム流域累計雨量	193 mm	( 19日 20時 ~ 21日 19時 )	
・最大時間雨量	15 mm	( 21日 7時 ~ 21日 8時 )	
・ダムへの最大流入量	104.95 m <sup>3</sup> /s	( 21日 9時 50分 )	
・最大流入時の放流量	7.02 m <sup>3</sup> /s		
・ダムによる最大調節量	97.93 m <sup>3</sup> /s	( 約 93.3 % )	

## 大倉ダムによる調節量

最大流入時に、流入量の 93.3% をダムに貯留しました。



○大倉ダムの洪水調節等により、広瀬川の白沢地点で水位を約0.46m低減させる効果があったものと推測されます。

下流河川の状況写真

(上流側)



(下流側)



水位 -0.36m 流量 1.05m<sup>3</sup>/s

白沢水位観測所(洪水前 5月20日 17時40分)

(上流側)



(下流側)



水位 1.45m 流量 159.27m<sup>3</sup>/s

白沢水位観測所(洪水後 6月21日 18時10分)

広瀬川(白沢地点)の水位低減効果

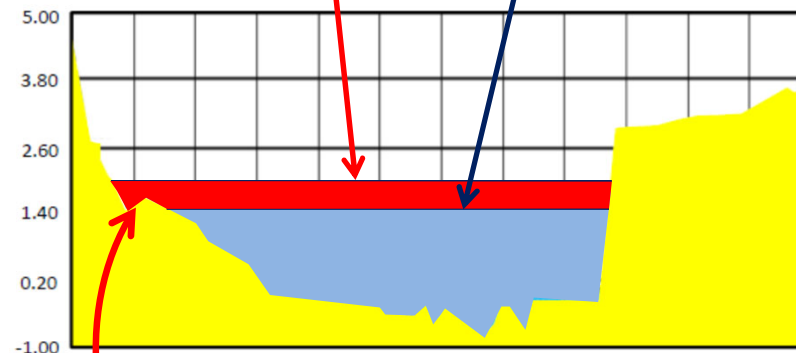
ダムがなかった場合の水位(推測)

1.91 m

実績水位 (21日 18時 00分)

1.45 m

大倉ダムの洪水調節状況(白沢地点)



ダムにより約0.46mの  
水位低減効果を推測